

新潟県部会における「学生等に伝わるコンテンツ（案）」

～誇り・頼もしさ・楽しさが感じられる取組を～

●土木・建築系学生へのアプローチの強化

1. 実習プログラムの充実

1) 構内実習プログラムの充実

測量実習、左官作業、重機運転などにおいて、建設業協会等が資機材を提供し、社員や職人が生徒を直接指導する実習を行う

2) 現地実習プログラムの充実

実際の工事現場等をフィールドとして提供し、測量や丁張り等の作業を生徒に体験してもらう

3) 現場見学会の工夫

発注者だけでなく現場代理人等が説明することや、先輩(学校のOB)、若手および女性の技術者等が活躍する現場を見せるなどの工夫を凝らす

※文化祭等の父母・父兄が参加するイベントにも積極的に協力

2. 座学・講義等の充実

1) 行政による「地域のものがたり講座（仮称）」の開設

北陸地方整備局や自治体においては、「どう造るか」ではなく、「(北陸地方で)なぜ造るのか、なぜ必要なのか」といった「地域のものがたり」について、行政の立場から教育機関や生徒に情報提供する

※出前講座のみならず、年間のカリキュラムに組み込むことも検討

2) インターンシップの充実

単なる作業補助やお客様で終わらないために、仕事のやりがいを感じられるプログラム・コミュニケーションについて検討し、実施する

3. 建設界における情報共有

行政・建設業協会等は、求人情報、入職状況、離職状況等の情報を教育機関に提供するなど、建設界全体の情報共有に努める

●上記以外の学生等へのアプローチの強化

4. 小中学生、普通校高向けのメニューを、官民共同で検討

5. 父母・父兄が参加する現場見学会の開催

※旅行会社等との連携や高名な学識経験者プロデュースのインフラツーリズムの開催など

『学生等に伝わるコンテンツ（案）』に関する意見・提案

【北陸地方整備局】

＜提案①＞土木・建築系学生へのアプローチ

大学、高専等の年間を通じたカリキュラムに、以下のような『連続講座』を設置し、教育機関、建設関係団体、行政機関が連携して、建設界の魅力を伝えてはどうか。

1. 地域の成り立ちを知る（地域ものがたり講座）

社会資本整備について、「どう造るか」ではなく、「（北陸地方で）なぜ造るのか、なぜ必要なのか」といった「地域ものがたり」を伝える

2. 社会資本整備の実際の現場について事前に学習（反転授業）

現在行われている地域の社会資本整備について事前学習する

3. 実際の現場を自分の目で見て確認する（現場見学会）

発注者だけでなく現場代理人等が説明することや、先輩（学校のOB）、若手および女性の技術者等が活躍する現場を見せるなどの工夫を凝らした現場見学会を実施

4. 実際に自分でやってみる（構内実習、現場実習など）

①構内実習プログラム：測量実習や左官作業などにおいて、建設業協会等が資機材を提供し、社員や職人が生徒を直接指導する実習を行う

②現地実習プログラム：実際の工事現場等をフィールドとして提供し、測量や丁張り等の作業を生徒に体験してもらう

5. 実際に働いている先輩に自分の意見をぶつける（OBとの意見交換会）

建設界の各業種がどのような役割を果たしているのか、実際に働いている先輩達がどのような「誇り・やりがい・楽しさ」を感じながら仕事をしているかなどを知るとともに、先輩達へ自分の意見をぶつけることができる意見交流の場を用意する

＜提案②＞土木・建築系学生以外へのアプローチ

1. 土木学生の子供を持つ両親へのアプローチ

⇒ 両親を対象にした現場見学、OB意見交換会の実施

2. 普通高校・中学・小学生へのアプローチ

⇒ 授業の中で地域の物語講座など、建設界の魅力を伝える授業や見学会の実施

3. 一般の方々へのアプローチ

⇒ インフラツーリズムなど

【新潟県教育庁 高等学校教育課】

○専門高校メッセの開催（例年8月に実施）

期日： 平成27年8月（期日未定）

場所： 未定

対象： 中学生、高校生

目的： 中学生が専門高校や専門学科に対する理解を深める機会とし、専門学科の高校生が自校の魅力や内容を再認識する機会とする。

態様： 専門高校の体験実習、発表。大学等の展示。事業所等の展示。

○インターンシップ、デュアルシステムの推奨

対象： 高校生

期日： インターンシップは主に夏季休業中の3～5日程度

デュアルシステムは主に夏季休業中の2週間程度

申込み： 各高校が建設業協会を通して、事業所に依頼

○現場見学会等の実施

対象： 高校生

期日： 建設業協会の協力により実施

【長岡技術科学大学】

- 建設現場だけでなく、オフィスワークについての情報も有用と思います。
- 現場監督の仕事の内容について。（工事現場にいる人の役割分担、現場では同じような服装なので違いがわかりづらい）
- 日頃、見たことがない工事現場（トンネル・山間地・水中など）
- 海外の工事現場の様子
- 他分野との連携（電力やガスなどエネルギー分野、工場におけるプラント建設、原子力と土木、地質学との関係など）
- ライフプランが分かりにくい。
- 職場の就労環境，他業種との比較
- 仕事の魅力（経験者の話）

